

| チェック項目     |    |                                                                                | はい | いいえ | 工夫している点                                                                                                  | 課題や改善すべき点を踏まえた<br>改善内容又は改善目標                                                         |
|------------|----|--------------------------------------------------------------------------------|----|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 環境・体制整備    | 1  | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である                                                      | ○  |     | 法令の基準以上の広さを確保しております。<br>密にならないようできるだけスペースを広く取り、机の位置などを工夫しています。                                           | 今後も、適切なスペースの確保と環境整備に努めてまいります。                                                        |
|            | 2  | 職員の配置数は適切である                                                                   | ○  |     | 配置基準は満たしていると同時に利用児童に合わせた職員を配置しており、適切です。                                                                  | 今後も、適切な人員を配置・確保して運営してまいります。                                                          |
|            | 3  | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている                                               | ○  |     | 現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。                                                                                  | 当事業所は戸建ての建物であり、完全なバリアフリーは難しいですが、今後も適切な人員を配置し、支援が必要な利用児童に合わせて職員が安全に配慮しながら支援を行ってまいります。 |
| 業務改善       | 4  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している                                    | ○  |     | 朝会等を活用し、児童の支援に限らず、業務改善についても話し合いを持っております。                                                                 | 今後も会議を継続し、様々な意見交換を行う場として設けてまいります。                                                    |
|            | 5  | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている                         | ○  |     | 毎年のアンケートを元に保護者様のご意向を把握し、職員で情報共有を行い、業務改善を行っています。                                                          | 保護者様の貴重なご意見を真摯にうけとめ、今後も改善に努めてまいります。                                                  |
|            | 6  | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している                                               | ○  |     | COMPASS 発達支援センター公式Web サイトにて公開しております。                                                                     | 今後も公式Webサイトで公開してまいります。                                                               |
|            | 7  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている                                                 |    | ○   | 現時点では第三者評価は実施できておりません。                                                                                   | 第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。                                                    |
|            | 8  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している                                                    | ○  |     | 各事業所グループ全体で研修を設けていますが、今年はコロナ禍のため、動画視聴で研修を行っています。                                                         | 研修の機会を確保し、職員の資質向上を図っております。                                                           |
|            |    |                                                                                |    |     |                                                                                                          |                                                                                      |
| 適切な支援の提供   | 9  | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している                     | ○  |     | 利用開始前にアセスメントを行い課題を把握し、計画に繋げております。<br>また定期的に個別面談を行い、利用児童の状況把握、保護者様のニーズを把握するよう努めています。                      | 今後も児童の状況や保護者様のご意見を考慮して適切に作成してまいります。                                                  |
|            | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している                                     | ○  |     | 全事業所で統一したアセスメントシートを使用しております。                                                                             | 必要に応じてアセスメントの項目は変更していきます。                                                            |
|            | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っている                                                           | ○  |     | 朝会やリフレクション会議などで全職員で案を出し合い、分担・協力して行っております。                                                                | OTの先生ともより連携がとれるように努めています。                                                            |
|            | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している                                                         | ○  |     | 個別の療育以外にも集団での活動など、児童の状況を見ながら、職員で話し合い、療育内容を工夫しております。                                                      | 今後も固定のプログラムではなく保護者様へ聞き取りを定期的に行い、支援してまいります。                                           |
|            | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している                                             | ○  |     | 平日、学校休業日では児童の利用時間に変化があるため、対応できるように調整しています。<br>都度、職員間で話し合い、その利用児童に合った課題を個々に進めています。                        | 朝会等で共有し、職員同士話し合い、支援計画を元に課題を設定しております。                                                 |
|            | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している                               | ○  |     | 季節の製作等に取り組んでいます。                                                                                         | 今後も工夫して検討していきたいと思っております。                                                             |
|            | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している                                 | ○  |     | 朝会にて職員配置や役割分担の打ち合わせを必ず行い、共通認識を持ち、支援にあたる様に行っております。                                                        | 今後も打ち合わせや支援内容、役割分担についての確認や情報共有を行ってまいります。                                             |
|            | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している                            | ○  |     | せんせーの連絡帳を活用し、職員各自への伝達に使用しております。                                                                          | 今後も振り返りや気づいた点の情報共有に努めて参ります。                                                          |
|            | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている                                        | ○  |     | 療育の内容や気づいた点など、利用児童の状況を経過記録に記録するとともに支援の検証と改善に努めております。                                                     | 今後も日々の記録を行い、支援の検証、改善に繋がれるよう努めて参ります。                                                  |
|            | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している                                      | ○  |     | 定期的に支援会議やモニタリングを実施し、保護者様の要望や児童の状況を把握し、支援計画の見直しを行っております。                                                  | 今後も定期的なモニタリングと計画見直しを行ってまいります。                                                        |
|            | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている                                                | ○  |     | ガイドラインの各項目を盛り込み、具体的に支援内容を設定しています。<br>また、個々の支援内容に沿って具体的に設定し、わかりやすく、具体的な支援内容を設定しております。                     | 今後もガイドラインを踏まえ、支援の状況が適切であるかどうかを勘案し、利用児童や保護者様と向き合い、ご理解いただけるよう支援内容の設定に努めてまいります。         |
|            | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している                              | ○  |     | 相談支援事業所があまり機能していないこともあり、児発管中心に事業所内で話し合っております。                                                            | 相談支援事業所を介さず、保護者様が立てられたセルフプランで来られる方が多いため、児発管中心に事業所内で話し合い、情報共有は徹底しております。               |
|            | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている          | ○  |     | 下校時間は保護者様経由でお手紙のコピーをいただき、適切に調整できております。<br>急な変更については速やかに対応できるよう心掛け、学校とは関係機関連携にて適宜、話し合いの場を設けています。          | 今後も継続して、学校やご家庭と密に連絡を取り合い、送迎にずれが生じることが無いよう連絡調整に努めてまいります。                              |
|            | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている                                      |    | ○   | 現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。                                                                                  | 事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。    |
|            | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている                         | ○  |     | 必要に応じてその都度個別に対応し、保護者様を交え、関係機関と情報共有を図れるよう努めます。                                                            | 今後も関係機関と連携を図り、情報共有と相互理解を図ってまいります。                                                    |
|            | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している              |    | ○   | 現在までに対象者はいませんが、今後、該当する児童が卒業する場合、移行した事業所等に情報提供して参ります。                                                     | 今後、卒業を迎える児童の保護者様からのご相談があった場合には、移行先、関係機関への情報提供や連携に努め、移行先での活動に役立てていただきたいと思います。         |
|            | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている                                   | ○  |     | 今年もコロナ禍の為、出向いての研修の受講などは行えていません。                                                                          | コロナ収束時には研修に参加したり、助言を求めるなど、積極的に関わってまいります。                                             |
|            | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある                                          |    | ○   | 個人情報の観点などで実施できておりません。                                                                                    | 保護者様にアンケート等を行い、検討したい課題であります。                                                         |
|            | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している                                                        |    | ○   | 協議会の相談支援センターより働きかけが無く、機会がありません。                                                                          | 事業所内での情報共有、提案、討議は徹底しております。                                                           |
|            | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている                                 | ○  |     | 送迎時などにご家庭での様子を伺ったり、事業所での様子をお伝えするとともに、課題についての情報共有を行っております。                                                | 今後も積極的に保護者様と情報共有を行い、共通理解に努めてまいります。                                                   |
|            | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている                                | ○  |     | 保護者様の悩みや状況に配慮しながら、その都度的確なアドバイスが出来るよう努めております。                                                             | 今後も保護者様のニーズにこたえられるよう、寄り添った支援に努めてまいります。                                               |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている                                               | ○  |     | 見学时、契約時に丁寧に行っております。                                                                                      | 今後も分かりやすく、丁寧な説明に努めて参ります。                                                             |
|            | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている                                       | ○  |     | 連絡帳や電話、送迎時などに保護者様からの相談を受けておりますが、その都度迅速丁寧な対応を心がけております。                                                    | 今後も保護者様に寄り添うながら、適切な助言、支援が行えるよう努めてまいります。                                              |
|            | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している                                   |    | ○   | 過去には開催されておりましたが、ここ数年はコロナ禍で難しい状況です。                                                                       | コロナの収束が見られたら、開催する予定です。                                                               |
|            | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している             | ○  |     | 契約時にもご説明している苦情窓口が対応に努め、申し入れがあった際には内容に応じて適任者が迅速な対応を行っております。                                               | 今後も迅速な対応を心掛け、早期解決に取り組んでまいります。                                                        |
|            | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している                               | ○  |     | 季節ごとのCOMPASSだよりや、毎月の子どもカレンダーを発行し、公式Webサイトでは最新情報のほか、事業所の活動が毎日ブログで紹介されております。                               | 今後も情報発信を継続し、保護者様に利用児童の様子や活動を知っていただけるよう努めてまいります。                                      |
|            | 35 | 個人情報に十分注意している                                                                  | ○  |     | 個人情報の取り扱いには慎重に行い、書類は施錠できる場所に保管しております。<br>また、利用児童の写真掲載は書面にて保護者様の同意を得たうえで掲載しております。                         | 今後も引き続き、個人情報の取り扱いについては、細心の注意を払い、扱ってまいります。                                            |
|            | 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている                                           | ○  |     | 児童の特性や保護者様の状況を把握し、口頭だけでなく、あらゆる手段を使用して意思の疎通や情報伝達を行っております。                                                 | 今後も利用児童の特性や、保護者様の状況を配慮して情報伝達に努めまいります。                                                |
|            | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている                                             |    | ○   | コロナ禍と言う事もあり実施できておりません。                                                                                   | 保護者様によっては通所を秘匿されたい方もおられるため、コロナ収束時に十分な配慮の下、検討し、企画してまいります。                             |
| 非常時等の対応    | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している                                | ○  |     | 各種マニュアルを策定し、見やすい場所に掲示しております。<br>感染症対応については流行時期に合わせ、対応方法のシュミレーションを行ったり、防災訓練については定期的に様々な状況を想定した訓練を実施しています。 | 今後も継続し、同様に行ってまいります。                                                                  |
|            | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている                                             | ○  |     | 定期的に地震、火災等を想定した訓練を実施しています。                                                                               | 現在はコロナ禍ということもあり、施設内での防災訓練となっておりますが、今後は屋外での訓練も実施してまいります。                              |
|            | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている                                             | ○  |     | 児発管や運営管理責任者が研修に参加し、内容を職員に情報共有し、虐待防止マニュアルに沿って社員研修を実施しております。                                               | 今後も継続的な研修によって、虐待についての知識を高め、全職員で意識の向上、認知の一致を図ってまいります。                                 |
|            | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | ○  |     | 利用契約書では身体拘束の禁止を記載しており、生命または身体を保護するためにやむを得ず身体拘束を行わなければならない場合は保護者様の了解を得ております。                              | 今後、身体拘束の可能性がある利用児童の受け入れについては体制を整え、十分な事前説明と保護者の同意を得て支援計画に記載するように努めてまいります。             |
|            | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている                                           | ○  |     | アセスメント時にアレルギー調査について話をさせて頂き、全職員で情報を共有し、対応しております。                                                          | 医師の診断書を頂くような重大なアレルギーの利用児童は在籍はありませんが、今後も保護者様や職員と情報提供し細心の注意を払いながら、対応してまいります。           |
|            | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している                                                      | ○  |     | ヒヤリハット報告書の作成、保管を行い、再発防止に努めております。                                                                         | 引き続き記録し、話し合いを継続し、再発防止に努めてまいります。                                                      |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。